

とてもなる、と、全力でアドバイスをしてくれ  
た。全力で取り組んでいたのは、僕ではなく、  
師範だった。

僕の性格も、マイナス面が強いのかもし  
れない。嫌なことや悲しいことがあると、すぐ  
にやめてしまふ。それに、新しいことに挑戦  
することも、怖くなって、避けてしまふ。

二人の「じい」はどつだ。師範は、何十年  
も道場を開き、何百人もの門下生を指導し  
てきた。老人も、何十年も漁師を続け、幾度  
となく死闘を味わってきた。しかし、カジキ  
との闘いは、群を抜いて壮絶なものだっただ  
ろつ。それでも心が折れなかつたのは、長年の  
経験と、自信から生み出された強さのおかげ  
なのではないだろうか。二人の「じい」の謎  
の「強さ」は、自信と経験が積み重なって出来  
たものだった。「経験」は強さになる、と確信  
した。まずは多くのことに挑戦する。そして、  
それが上手いかなかったとしても、次に活  
かす経験が生まれ、その経験が積み重なって、  
自信になる。その自信が、強さになるのだ。

まずはほんの小さなことでも良い。恥ずか  
しがり屋の僕は、三年生になって初めて委員  
会に入った。それが吉と出るかは分からない。  
だが、その経験は凶にはならない。次につな  
がる「経験」として取っておいて、また他のこ  
とに取り組めば良い。「挑戦を恐れるな」中学  
の担任の先生に、助言され続けてきた言葉だ。  
本を読んだ今なら、しつくりと僕の心に響く。  
高校では、柔道部に身を置き、自分がどこま  
で強くなれるのか、挑戦してみたくなった。  
二人の「じい」が教えてくれたのは、強く  
生きるコツだった。経験を乗り越え、いつか  
僕も二人のような、強い「じい」になりたい。  
「まだ駄目だ」と心に言い聞かせて。

指導室 ☎(5654)8573

### 感謝状を贈呈しました

図書を読み聞かせ、花壇の整備などの教  
育環境の整備や挨拶運動などで、区立小学  
校・中学校の運営に積極的な支援を行い、そ  
の功労が顕著である団体及び個人と、放課  
後子ども事業功労者に対し、令和3年12月  
23日(木)に感謝状を区長から贈呈いたしま  
した。

#### 区長から被贈呈者の方々への挨拶

(要旨)

皆様方には日頃から学校教育や子ども  
たちのために幅広い分野でのご支援をいた  
だていることを心より感謝申し上げます。  
新型コロナウイルス感染症の影響で学校  
教育を含む区政全体が厳しい状況に置か  
れており、新たに出現したオミクロン株に  
よる感染拡大も懸念される状況です。

ご臨席いただきました皆様方には、この  
ような状況の中で、児童・生徒のために、学  
校における教育環  
境の整備や安全支  
援などの活動、わか  
わくチャレンジ広場  
の運営に、多大なる  
ご支援をいただき  
ておりますことを心  
より感謝申し上げ  
ます。  
葛飾の下町なら  
ではの地域の皆様  
方との繋がりが教  
育活動の支えになっ

令和3年度 学校支援及び放課後子ども事業 感謝状贈呈式



ていることを改めて実感しています。  
区としても、子どもたちが安心  
して教育を受け、未来に向かって頑  
張っていけるように、学校や地域の  
皆様方と協力して、教育環境の充実  
に取り組んでまいりますので、よろ  
しくお願いいたします。  
本日はおめでとうございます。

#### 被贈呈者の方々のご紹介(敬称略)

##### ◆学校支援団体(団体名(学校名))

【学校教育支援活動】  
道上小学校図書ボランティア  
葛飾末広レインボークラブ  
(末広小学校)

柴又小学校地域応援団  
原田小学校地域応援団

##### 【学校環境整備活動】

上平井小学校図書ボランティア  
上小松小学校地域応援団

##### ◆学校支援個人(氏名(学校名))

##### 【学校環境整備活動】

山崎 孝子(南綾瀬小学校)  
小野 勝美(水元中学校)

##### 【学校安全支援活動】

廣瀬 榮一(渋江小学校)  
木村 美佐(上千葉小学校)  
小澤 早苗(鎌倉小学校)

##### ◆放課後子ども事業功労者 (氏名(学校名))

堀越 克夫(本田小学校)  
永尾 敏江(奥戸小学校)  
矢作 秀夫(小松南小学校)  
渡邊 豊(新宿小学校)  
田嶋 光男(青戸小学校)  
中沢 英一(川端小学校)  
村上 孝利(東柴又小学校)

令和3年度 学校支援及び放課後子ども事業 感謝状贈呈式



地域教育課 ☎(5654)8589